

# 2020年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年12月12日

上場会社名 株式会社フロンティアインターナショナル 上場取引所 東

コード番号 7050 URL http://www.frontier-i.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)河村 康宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 清水 紀年 TEL 03(5778)3500

四半期報告書提出予定日 2019年12月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第2四半期の連結業績(2019年5月1日~2019年10月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2020年4月期第2四半期	6, 462	10.8	684	27. 1	685	26. 9	444	24. 9	
2019年4月期第2四半期	5, 832	_	538	_	540	_	355	_	

(注)包括利益 2020年4月期第2四半期 404百万円 (10.0%) 2019年4月期第2四半期 367百万円 (一%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第2四半期	102. 60	95. 92
2019年4月期第2四半期	85. 78	_

- (注) 1. 当社は、2018年4月期第2四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年4月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
  - 2. 2019年4月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんでしたので記載しておりません。
  - 3. 当社は、2018年12月18日開催の取締役会決議に基づき、2018年12月27日付で普通株式 1 株につき200株の割合で株式分割を行っております。2019年4月期第2四半期の1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が2019年4月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

( = ) (C-1A)(1-)(10)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
	総資産	純資産	自己資本比率			
	百万円	百万円	%			
2020年4月期第2四半期	7, 458	4, 619	61. 9			
2019年4月期	7, 623	4, 470	58. 6			

(参考) 自己資本 2020年4月期第2四半期 4.619百万円 2019年4月期 4.470百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2019年4月期	_	0.00	_	59.00	59.00		
2020年4月期	_	0.00					
2020年4月期(予想)			_	-	-		

- - 2. 2020年4月期の配当予想は未定です。
  - 3. 2019年4月期の期末配当金には、上場記念配当20.00円が含まれております。

3. 2020年4月期の連結業績予想(2019年5月1日~2020年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	13, 158	3. 0	1, 152	2. 3	1, 146	2. 9	748	△8.6	178. 92	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

#### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有
  - (注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
 ① ①以外の会計方針の変更 :無
 会計上の見積りの変更 :無
 修正再表示 :無

### (4)発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 2020年4月期2Q
 4,353,000株
 2019年4月期
 4,353,000株

 ② 期末自己株式数
 2020年4月期2Q
 24,400株
 2019年4月期
 24,400株

 ③ 期中平均株式数(四半期累計)
 2020年4月期2Q
 4,328,600株
 2019年4月期2Q
 4,147,000株

- (注) 当社は、2018年12月18日開催の取締役会決議に基づき、2018年12月27日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2019年4月期2Qの期中平均株式数(四半期累計)については、当該株式分割が2019年4月期の期首に行われたと仮定して算定しております。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2020年4月期の配当予想について)

2020年4月期の配当予想は、現時点では未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

# (株)フロンティアインターナショナル (7050) 2020年4月期 第2四半期決算短信

# ○添付資料の目次

1.	当日	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
		四半期連結損益計算書	
		第2四半期連結累計期間	4
		四半期連結包括利益計算書	
		第2四半期連結累計期間	5
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
	(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(ヤグメント情報等)	7

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしましたが、消費税増税もあり、景気減速や企業業績の低迷も懸念されている状況となっております。一方、世界経済も、通商問題の動向に加え、中国経済の減速など、先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを控え、イベント案件等による売上高の確保及び嗜好品のプロモーション等の新規案件を実施することで売上高の向上をはかるとともに、収益面では利益率向上を進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,462百万円(前年同期比10.8%増)、売上総利益1,599百万円(前年同期比17.6%増)、営業利益684百万円(前年同期比27.1%増)、経常利益685百万円(前年同期比26.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益444百万円(前年同期比24.9%増)となりました。

なお、当社グループはプロモーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が177百万円、未成業務支出金が400百万円増加した一方で、現金及び預金が690百万円減少したことによるものであります。固定資産は765百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円減少いたしました。これは主に、投資その他の資産が76百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,458百万円となり、前連結会計年度末に比べ165百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円減少いたしました。これは、買掛金が70百万円、未払法人税等が57百万円、その他の流動負債が189百万円減少したことによるものであります。固定負債は320百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に、役員退職慰労引当金が5百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,838百万円となり、前連結会計年度末に比べ314百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,619百万円となり、前連結会計年度末に比べ149百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当255百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益444百万円を計上したことにより、利益剰余金が188百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は61.9%(前連結会計年度末は58.6%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予測につきましては、2019年6月14日の決算短信で公表した数値に変更はありません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 468, 067	2, 777, 414
受取手形及び売掛金	3, 077, 167	3, 254, 290
未成業務支出金	106, 998	507, 828
その他	132, 218	153, 807
貸倒引当金	△4, 859	△805
流動資産合計	6, 779, 591	6, 692, 535
固定資産		
有形固定資産	56, 327	53, 104
無形固定資産	924	2, 351
投資その他の資産		
その他	817, 258	741, 067
貸倒引当金	$\triangle 30,665$	△30, 665
投資その他の資産合計	786, 593	710, 402
固定資産合計	843, 845	765, 858
資産合計	7, 623, 437	7, 458, 393
負債の部	., 020, 101	1, 100, 000
流動負債		
買掛金	1, 918, 993	1, 848, 254
未払法人税等	292, 695	235, 090
その他	625, 074	435, 306
流動負債合計	2, 836, 763	2, 518, 652
固定負債	2, 666, 166	2, 010, 002
役員退職慰労引当金	185, 400	191, 099
退職給付に係る負債	100, 865	98, 762
資産除去債務	30, 399	30, 445
固定負債合計	316, 664	320, 307
負債合計	3, 153, 427	2, 838, 959
純資産の部	0, 100, 421	2, 000, 909
株主資本		
資本金	33, 675	33, 675
資本剰余金	360, 191	360, 191
利益剰余金	3, 982, 724	4, 171, 460
自己株式	$\triangle 6,724$	$\triangle 6,724$
株主資本合計	4, 369, 866	4, 558, 601
************************************	4, 309, 800	4, 558, 601
	00 000	E0.060
その他有価証券評価差額金	98, 868	59, 969
為替換算調整勘定	1, 274	863
その他の包括利益累計額合計	100, 143	60, 832
純資産合計	4, 470, 009	4, 619, 433
負債純資産合計	7, 623, 437	7, 458, 393

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(十四:111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
売上高	5, 832, 070	6, 462, 740
売上原価	4, 471, 337	4, 862, 793
売上総利益	1, 360, 733	1, 599, 946
販売費及び一般管理費	822, 466	915, 635
営業利益	538, 266	684, 311
営業外収益		
受取利息	495	155
受取配当金	586	901
経営指導料	583	581
その他	1, 702	628
営業外収益合計	3, 367	2, 266
営業外費用		
支払利息	4	_
売上債権売却損	972	936
その他	328	155
営業外費用合計	1, 306	1, 092
経常利益	540, 328	685, 485
特別利益		
投資有価証券売却益	3, 356	
特別利益合計	3, 356	
特別損失		
投資有価証券売却損		1, 698
特別損失合計	<u> </u>	1, 698
税金等調整前四半期純利益	543, 684	683, 787
法人税等	187, 975	239, 664
四半期純利益	355, 709	444, 123
親会社株主に帰属する四半期純利益	355, 709	444, 123

# (株)フロンティアインターナショナル (7050) 2020年4月期 第2四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
四半期純利益	355, 709	444, 123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13, 343	△38, 899
為替換算調整勘定	△1, 086	△411
その他の包括利益合計	12, 257	△39, 311
四半期包括利益	367, 966	404, 812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367, 966	404, 812

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

投資有価証券売却損益(△は益)△3,3561,6貸倒引当金の増減額(△は減少)△1,857△4,0受取利息及び受取配当金△1,081△1,0支払利息4	間
減価償却費3,8133,3投資有価証券売却損益(△は益)△3,3561,6貸倒引当金の増減額(△は減少)△1,857△4,0受取利息及び受取配当金△1,081△1,0支払利息4	
投資有価証券売却損益 (△は益)△3,3561,6貸倒引当金の増減額 (△は減少)△1,857△4,0受取利息及び受取配当金△1,081△1,0支払利息4	787
貸倒引当金の増減額(△は減少) △1,857 △4,0 受取利息及び受取配当金 △1,081 △1,0 支払利息 4	330
受取利息及び受取配当金 $\triangle 1,081$ $\triangle 1,0$ 支払利息 4	698
支払利息 4	053
	057
	_
売上債権売却損 972 9	936
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) 3,345 △2,1	103
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) 5,549 5,6	699
売上債権の増減額(△は増加) △178,0	059
未成業務支出金の増減額(△は増加) △188,206 △400,8	830
仕入債務の増減額(△は減少) △11,782 △70,7	739
その他の流動資産の増減額(△は増加) 22,923 △22,3	351
その他の流動負債の増減額(△は減少) △158,328 △192,0	060
小計 688, 421 △175, 8	801
利息及び配当金の受取額 1,290 1,0	057
利息の支払額 $ riangle 4$	_
法人税等の支払額 △174,235 △297,2	269
営業活動によるキャッシュ・フロー 515,471 △472,0	014
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の純増減額(△は増加) △47,164 △45,6	671
有形固定資産の取得による支出 △9,201	_
投資有価証券の取得による支出 △54,549	_
投資有価証券の売却による収入 54,370 54,370 6,6	672
敷金及び保証金の差入による支出 $\triangle 93$ $\triangle 8,6$	630
敷金及び保証金の回収による収入 2,575	_
その他 1,699	_
投資活動によるキャッシュ・フロー △52,362 △47,6	629
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の処分による収入 6,095	_
配当金の支払額 $\triangle 26,955$ $\triangle 254,2$	259
その他 - △4	428
財務活動によるキャッシュ・フロー △20,860 △254,6	687
	399
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 441,174 △774,7	
現金及び現金同等物の期首残高 794,992 2,652,9	
現金及び現金同等物の四半期末残高 1,236,166 1,878,2	

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、プロモーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。